

## 14. 大学発事業創出実用化研究開発事業の採択案件の実例②

研究開発テーマ:4足歩行型法面作業用ロボットの開発  
補助事業者:(財)理工学振興会

### 【研究開発内容】

当該研究では、4足歩行ロボットの研究成果を活用し、危険度の高い建築土木工事を安全に行えるよう、当該ロボットによる工事の自動化を目指す。

### 【大学等との関係】

東京工業大学廣瀬茂男教授の4足歩行ロボットの研究成果を活用。

### 【成果の概要】

事業期間中に油圧制御方式によるロボットの試作とフレーム枠で組み上げた法面での歩行を実現。事業終了後はロボットの各構造の安定化、強度評価と改善、一連の動作のスムーズ化、安定化。更には歩行、土木工事作業等をトータル的に操作し、ロボットを動かす制御用のソフトウェアの開発、試行、改善、等を精力的に行っている。

### 【今後のスケジュール】

平成20年度以降は山間部の斜面での土木工事中の現場で、安全にかつ安定的に作業ができるかの評価テストを実施し、さらなる実用化に向けた開発を行う計画である。

### 【本事業による開発の成果及びメリット】

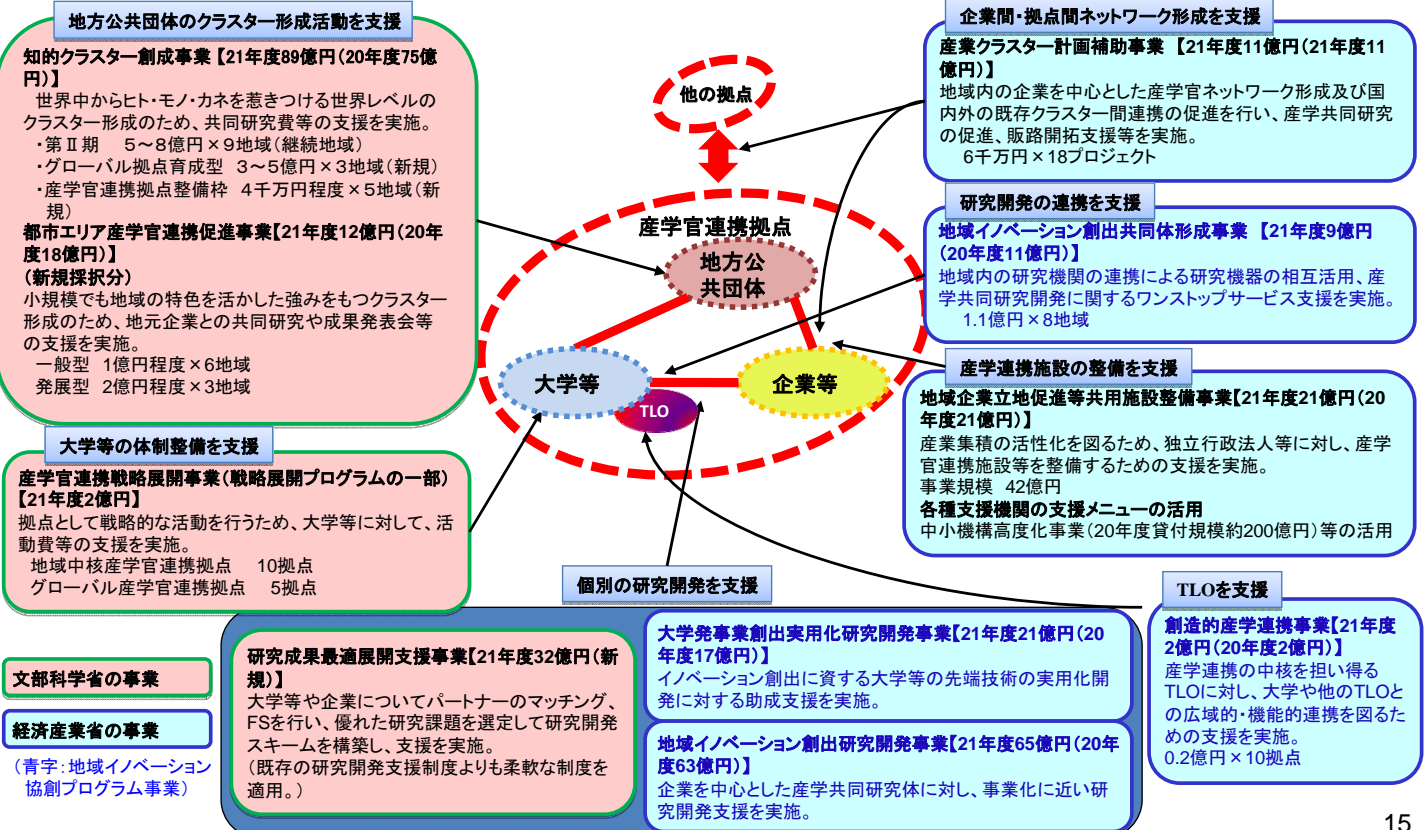
山間地の多い日本では山の斜面を削って法面を形成し、崖崩れ等を防止するためにフレーム枠等を強固に固定する工事が多く行われている。このため、本事業が実用化されれば、危険度の高い建築土木工事を4足歩行ロボットにより自動的に行うことができる。



14

## 15. 産学官連携拠点の形成支援

各種の施策を有機的に組み合わせることで総合的・集中的に実施することにより、人材育成・基礎研究から商業化・事業化までの活動を産学官が有機的に連携して推進し、持続的・発展的にイノベーションを創出するイノベーション・エコシステムの構築を図る。



15

設立目的：地域の支援機関の広域的な連携を進めることにより、地域企業の活性化を図り、地域イノベーションを推進する。

全国イノベーション推進機関NW

地域発のイノベーション創出による地域活性化

地域企業

総合的支援

会員(10万円/年)

産業クラスター推進・拠点組織

知的クラスター・都市エリア中核機関

中核的支援機関

TLO  
地域研究機関

大学地域共同センター  
高等専門学校

...

支援

協力・連携

幹事機関

協力

中小企業基盤整備機構

: 創業支援、中小企業の新事業支援等

産業技術総合研究所

: 研究成果普及によるイノベーションの推進等

日本貿易振興機構

: 中小企業の海外展開支援等

科学技術振興機構

: 研究開発支援等

(財)日本立地センター

: インキュベーションマネージャ研修等

情報提供・発信

会員間交流促進

国際交流の窓口

コーディネート人材連携促進

調査・政策提言・顕彰

会員ワンストップ窓口

会員・幹事機関の連携促進による支援機能の強化

会員・幹事機関の共通課題の解決

多様な政策資源の効率的な投入

経済産業省事業

産業クラスター関連事業

地域イノベーション創出共同体事業

地域イノベーション研究開発事業

創造的産学官連携事業

国

産学官連携拠点形成事業

コーディネート人材育成、表彰

文部科学省事業

知的クラスター関連事業

都市エリア産学官連携事業